市政トピックス

豊饒の大地 大崎耕土の恵みを凝縮した 駅弁「宮城おおさき弁当」の販売を開始

宮城おおさき弁当の主なメニュー

- ▷色麻町産ひとめぼれ
- ▷大崎名物 しそ巻き
- ▷伊達ざくらポーク焼肉とキャベツ炒め
- ▷炊き合わせ（凍み豆腐、小芋、飾り人参）
- ▷鳴子名物 栗団子
- ▷涌谷の三角油揚げ 菊花のせこんにゃく煮
- ▷加美町の米粉入りうどんの美里町産大葉ジェノベーゼ和え

ＪＲ陸羽東線全線開通100周年を記念して企画された「宮城おおさき弁当～大崎耕土の恵み～」のお披露目式が、11月30日にＪＲ古川駅で開催されました。

宮城おおさき弁当は、大崎定住自立圏（大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町）の食材を盛り込んだ駅弁で、大崎地域の多彩な名物を一度に楽しむことができます。大崎市からは伊達ざくらポークや凍み豆腐、栗団子などが献立に並ぶ、地域の味を凝縮したお弁当になっています。ＪＲ仙台駅やＪＲ古川駅の売店、リゾートみのりの車内で、２月28日までの期間限定で販売されています。

今しか食べられない記念弁当。年末年始の旅行のお供に、皆さんも味わってみませんか。

戦争を知り、平和の尊さを学ぶ 小・中学生平和作文コンクール入賞作品表彰

市では、平和事業の一環として、子どもたちの平和に対する思いや考えを発表する「小・中学生平和作文コンクール」を毎年実施しています。

平成29年度は、小・中学生合わせて18校から229作品の応募があり、10人の皆さんが入賞しました。今回の入賞作品は、図書館や市内６カ所の図書室に配架する冊子で、２月から読むことができます。

平和作文コンクール入賞者

部	賞	作品	氏名
小学生の部	最優秀賞（1人）	戦争が残すもの	守谷 祐乃さん（長岡小学校6年生）
	優秀賞（4人）	私が考える平和	後藤 まどかさん（西古川小学校5年生）
		平和な世界	熊谷 奈央さん（古川第四小学校6年生）
		この夏平和について考えた	高橋 将弥さん（古川第二小学校5年生）
		私の平和な世界	早坂 菜々伽さん（古川第二小学校6年生）
中学生の部	最優秀賞（1人）	生と死は紙一重	西野 蒼さん（鹿島台中学校3年生）
	優秀賞（4人）	いつかきっと	山口 綾菜さん（古川北中学校3年生）
		平和の為にできること	石川 愛望さん（古川北中学校3年生）
		「知らない」戦争を「知る」	高橋 梨咲さん（鳴子中学校3年生）
		セトモノ注意	喜古 里美さん（古川東中学校3年生）

前列：小学生の部で入賞した皆さん
後列：中学生の部で入賞した皆さん

2017 12月の主な出来事

▲温泉総選挙2017で、鳴子温泉郷が東北エリア1位、歴史文化部門全国3位、うる肌部門全国5位になりました

日	出来事
1日	●おおさき宝大使藤岡奈穂子選手 日本人初のボクシング世界5階級制覇達成 ●大崎市安全・安心まちづくり大会、年末年始特別警戒出動式
4日	●温泉総選挙2017表彰式（東京都）
5日	●第12回大崎市読書感想文コンクール表彰式
7日	●大崎市議会第4回定例会（～21日） ●三本木地区交通死亡事故ゼロ2500日達成感謝状伝達式
8日	●第3回大崎市総合計画審議会
12日	●FAO（国連食糧農業機関）が大崎地域の世界農業遺産認定を公表
28日	●仕事納め

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。
おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほのおいしい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント・・・。
そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。

鳴子温泉発

鳴子の伝統を発信

国の伝統的工芸品に指定されている鳴子漆器。漆塗箸や汁椀など、以前はどの家庭でも親しまれてきた漆器ですが、時代の流れとともに使用する機会が減り、後継者不足の状況にもあります。

そうした中、昨年度から2人の地域おこし協力隊員が伝統を受け継ごうと、日々技術習得などに励んでいます。

12月4日・5日には、２人のPR活動の一環として、多くの皆さんに鳴子漆器の魅力を知ってもらおうと、古川商工会議所で「鳴子漆器」の展覧会が行われました。

訪れた人たちは、職人さんや協力隊員から漆塗りの技法などの説明を受けながら、漆器を手に取り、木目や塗りの美しさを堪能していました。

▶独特の技法の塗りで、木目の美しさとしっとりとしたつやのある「鳴子漆器」

三本木発

交通死亡事故ゼロ2,500日達成！

12月7日、三本木総合支所で、三本木地区交通死亡事故ゼロ2500日達成感謝状伝達式が行われました。

三本木地域は、国道４号が横断する交通量の非常に多い地域ですが、平成23年１月29日を最後に、約７年間、交通死亡事故が起きていません。

交通事故は自然災害と違い、地域や運転者の心がけで防ぐことができます。三本木地域にならって悲惨な事故を防止するため、交通安全を推進していきましょう。

▲日ごろの交通指導が大切
◀交通安全協会をはじめ、地域の交通安全推進に尽力している皆さん

田尻発

市の鳥「マガン」をじっくり観察

市の鳥「マガン」は、２月頃まで化女沼や蕪栗沼周辺で観察することができます。日の出とともに沼から一斉に飛び上がる「飛び立ち」や、日の入りに向けて沼へ戻る「ねぐら入り」は、10万羽を超える渡り鳥が空を覆う、圧巻の光景を目にすることができます。

12月２日には、NPO法人蕪栗ぬまっこくらぶ主催の「ガンやハクチョウの観察」が行われました。蕪栗沼に越冬のために飛来した、マガンやオオヒシクイ、ハクチョウを観察しようと、おおさき生きものクラブ会員の小学生と保護者30人が参加。子どもたちは鳥が驚かないよう息をひそめ、望遠鏡や双眼鏡で鳥の様子を注意深く眺めていました。

皆さんも、市の鳥に選ばれた「マガン」を見に出かけてみませんか。

◀望遠鏡をのぞくと、マガンに手が届きそう！